

安全にご使用
いただくために

坂道でジャッキ格納操作したところ坂下方向に車両が逸走

LZB07-0859

発生状況

坂道での高所作業終了後ブームを格納し、ジャッキを格納方向に操作したところ車両が坂下方向に逸走。

原因

- ①ジャッキ格納操作の際、後ジャッキより先に前ジャッキを格納したために前輪が先に接地し、後ジャッキの路面摩擦力だけでは車両を保持できなくなった。
- ②坂下方向への逸走を防止するための効果的な輪止めがされていなかった。

お客さまへのお願い

- ①ジャッキ格納操作は車両のパーキングブレーキが効いている後輪から接地させるため後ジャッキから格納操作し、左右のジャッキを同時に縮め車両が大きく傾かない様にして下さい。
- ②すべてのタイヤの坂下側に輪止めを密着させて下さい。
- ③車両をセット可能な最大路面傾斜角度は車両前下がり方向7度以下です。

